【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【公開番号】特開2004-280823(P2004-280823A)
【公開日】平成16年10月7日(2004.10.7)
【年通号数】公開・登録公報2004-039
【出願番号】特願2004-69829(P2004-69829)
【国際特許分類】
　Ｇ０６Ｆ　17/30　　(2006.01)
　Ｇ０６Ｆ　12/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ｇ０６Ｆ　17/30　　２２０Ｚ
　Ｇ０６Ｆ　17/30　　１８０Ｄ
　Ｇ０６Ｆ　12/00　　５１２

【手続補正書】
【提出日】平成19年3月12日(2007.3.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　有形の構成要素を有するコンピュータ実装ディメンジョンモデル生成システムであって、
　入力として、
　オブジェクトモデル内のエンティティ間の関係を記述するオブジェクトモデル記述情報と、
　前記オブジェクトモデル内の情報を前記ディメンジョンモデルにおける焦点として識別する分析焦点と、
　前記オブジェクトモデル内のエンティティと永続データ記憶との間のマッピングを示すマッピング情報と
　を受け取るように構成され、前記マッピング情報に基づいてデータセットスキーマを生成するマップシステムと、前記マップシステムに結合され、前記データセットスキーマに基づいて前記ディメンジョンモデルを構築するモデル構築システムとを含むディメンジョンモデル生成構成要素を備え、
　前記入力に基づいて前記ディメンジョンモデルを自動的に生成するように構成されることを特徴とするコンピュータ実装ディメンジョンモデル生成システム。
【請求項２】
　前記マップシステムは、
ユーザ提供のマッピング情報に基づいてマップオブジェクトを生成するマップオブジェクトジェネレータと、
　前記マップオブジェクトを走査し、前記マップオブジェクトの走査に基づいて前記データセットスキーマを作成するマップウォーカと
　を有することを特徴とする請求項１に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項３】
　前記マップオブジェクトジェネレータは、前記マッピング情報に基づいて、列を有するリレーショナルデータベーステーブルを取り出すように構成されることを特徴とする請求

項２に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項４】
前記マップオブジェクトジェネレータは、取り出したテーブルおよび列に関するテーブルオブジェクトおよび列オブジェクトを生成するように構成されることを特徴とする請求項３に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項５】
前記マップウォーカは、前記オブジェクトモデル記述情報で記述される関係に基づいて作成された外部キー関係を前記テーブルオブジェクトおよび列オブジェクトに適用するように構成されることを特徴とする請求項４に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項６】
前記マップウォーカは、前記焦点識別子に基づいて焦点とマークされたエンティティを識別するように構成されることを特徴とする請求項５に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項７】
前記マップウォーカは、前記識別したエンティティに対応するテーブルオブジェクトに関する前記外部キー関係を走査することによって、名前付きクエリを生成するように構成されることを特徴とする請求項６に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項８】
前記マップウォーカは、前記名前付きクエリを使用して前記データセットスキーマ中の論理ビューを構築するように構成されることを特徴とする請求項７に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項９】
前記モデル構築システムは、
前記データセットスキーマから前記ディメンジョンモデルを生成するモデルジェネレータを有することを特徴とする請求項７に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項１０】
前記モデル構築システムは、
起動時に指定されたディメンジョンモデルを具体化するインターフェースをサポートするモデルマテリアライザを有することを特徴とする請求項７に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項１１】
前記マップオブジェクトジェネレータは、
前記マッピング情報を受け取り、前記ユーザ提供のマッピング情報の直列化表現を生成するように構成されたマッパ構成要素と、
前記マッパ構成要素に結合され、前記マッピング情報の直列化表現に基づいて前記マップオブジェクトを生成するように構成されたマップローダと
を有することを特徴とする請求項２に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項１２】
前記マップウォーカは、前記オブジェクトモデル記述情報によって記述される前記エンティティのマッピングが行われる前記永続データ記憶内にテーブルおよび列を表す前記データセットスキーマを生成するように構成されることを特徴とする請求項２に記載のディメンジョンモデル生成システム。
【請求項１３】
少なくとも部分的に装置により実装され、永続データ記憶にマッピングが行われるオブジェクトモデルからディメンジョンモデルを生成する方法であって、
前記オブジェクトモデル中のオブジェクト間の関係を示すオブジェクト記述情報、前記オブジェクトモデル中の焦点を示す焦点情報、および前記オブジェクトモデル中のオブジェクトと前記永続データ記憶との間のマッピングを示すマッピング情報を含む入力に基づいて、前記ディメンジョンモデルを自動的に生成するステップを備えたことを特徴とする方法。